

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	横浜市	代表者名	総務局長 松浦 淳		
担当者部署	総務局人材開発課	連絡先電話番号	045-662-2923		
担当者役職	-	担当者氏名	河野 正寛	連絡先E-mail	
住所	231-0023 神奈川県横浜市中区山下町72-1				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	石塚 清香
評価	ふつう
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	研修開催にあたりスムーズに研修内容の擦り合わせを行うことができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和6年2月22日	講演(実地)	有	令和6年2月7日	1204
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年2月9日	事前打合せ（オンライン）	16時00分	17時00分	
				活動時間（分）	60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/</a>
------	---------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	2	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	研修開催に向けた事前打合せを行いました。研修はDXをテーマに複数の講師で1つの研修を構成しており、それぞれの講演内容に繋がるよう擦り合わせを行う必要がありました。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	受講者がそれぞれの講演内容を理解できる研修プログラムとすること。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	各講師が講演する具体的な内容について確認し、アドバイザーに講演いただく詳細な内容について調整を行っていただきました。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	各講師が講演する具体的な内容について確認し、アドバイザーに講演いただく詳細な内容について調整を行っていただきました。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画 事業の最終的な目指す姿	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
<p>なおくその他&gt;を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください</p>		
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。		